

★ 中部教育事務所管内の社会教育情報を発信します ★

佐川町「黒岩小学校 放課後子ども教室」の活動を紹介します。

「放課後子ども教室」では、国の「放課後子ども総合プラン」に基づき、国・県・市町村が協力し、「すべての子どもを対象に、地域の方々の参画を得て、学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動等の機会を提供する取組」を行っています。

「黒岩小学校 放課後子ども教室」は、放課後、黒岩小学校の図書室で開室されています。



「子ども教室」の様子・関係機関との連携

○仲間や指導員と活動する子どもたち

- ・指導員や仲間との学習が習慣になっています。
- ・「子ども教室」は、多様な活動を行う場所ですが、ここでは、「16時までには一つは宿題を終わらせる」というルールを決めています。
- ・12月の訪問時には、クリスマスカードづくりも行っていました。
- ・この夏休みには、小学校のランチルームを使い、地域の方と調理実習（ピザ）も行いました。
- ・ランドセルも整理整頓されています。

小学校の先生より
「学習習慣を身につけてくれて、助かっています。」との声があります。

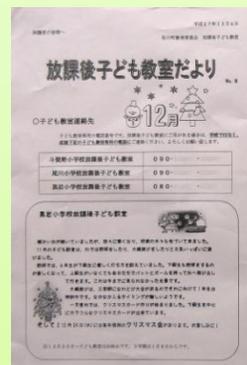


○小学校との連携

- ・小学校との連携も良好で、連絡会では子どもたちの様子や支援のあり方について話しています。
- ・子ども教室と小学校の職員が信頼し合っており、子どもたちのことについて、日常的に相談し合う関係ができています。

○子ども教室のお便り・町教委のコーディネート

- ・佐川町内子ども教室の情報はまとめて、佐川町教育委員会が教室だよりとして発行しています。
- ・教育委員会が現場と定期的な打ち合わせを行い、指導員は町内の他の子ども教室に研修として行くこともあるそうです。



「子ども教室」と「小学校」の合同避難訓練

○昨年度よりスタート

- ・合同防災訓練は、小学校の校長先生からの声かけで、スタートしました。
- ・「子ども教室」と「小学校」を分けず、どこに居ても、子どもたちの命を守りたいという考えがあります。



○一時避難

- ・あえて、放課前後のイレギュラーな時間帯を想定して避難訓練が行われました。
- ・放送を聞いて、子どもたちは素早く机の下に避難します。
- ・皆、しっかり机の脚を両手で握っています。



○二次避難・確認

- ・指示に従い、子どもたちが声をかけ合い、廊下に並び、慌てずに校庭へ二次避難します。
- ・「子ども教室」の子どもたちについては、指導員が校長先生に、安否確認の報告を行います。



○各先生方より

- ・校長先生・放課後子ども教室指導員・教頭先生より、「よかったこと」「もう少しがんばったら良いこと」等について、丁寧な話がありました。



○子どもたちから

- ・1月31日（日）に高知県警本部で行われた平成27年度高知県防災教育推進フォーラム・子ども防災フェアでは、子どもたちが、避難訓練等、防災の取組を発表しました。
- ・最後の場面では、「助かる人から助ける人になりたい」と宣言がありました。



「黒岩小学校 放課後子ども教室」は、佐川町教育委員会の効果的なコーディネートのもと、小学校との垣根が低いことが特徴で、小学校と連携しながら防災の取組もしっかり行っています。南海トラフ地震がいつ起こるかわからない高知県です。中部管内では約3割の「放課後子ども教室」が避難訓練を行っています。（平成26年度調査結果）子どもたちの命を守るために、黒岩の取組を参考に、ぜひ避難訓練に取り組んでいただきますようお願いします。（担当：安部）

地域の活動情報をお知らせください

中部教育事務所では、生涯を通し学ぶ喜びに満ちた教育的風土づくりを進めるために、各市町村の社会教育委員会やPTA、その他の社会教育諸団体と連携を図りながら支援助言を行ってまいります。

また、情報収集に努め社会教育に役立つ情報を発信していきますので地域の活動等情報がありましたらお知らせください。

連絡先：高知県教育委員会事務局中部教育事務所
TEL 088-893-6166 FAX 088-893-6167
E-mail 310305@ken.pref.kochi.lg.jp
担当：安部・野村